

桑名市議会議長
安藤寛雅様

第2班 班長
鷺野勝彦

議会報告会実施結果報告書

開催日時	平成24年4月20日（金） 19時00分～20時45分		
開催場所	桑名市民会館 3階 大会議室		
出席議員	班長	鷺野勝彦	
	司会	水谷義雄	記録者 畑 紀子
	辻内裕也	松田正美	星野公平
	飯田一美		
参加人数	47 人		
議会報告の概要	<ol style="list-style-type: none">開会挨拶班長挨拶・各議員自己紹介議会報告<ul style="list-style-type: none">市議会の概要と役割について桑名市議会基本条例について平成24年度主な予算及び事業概要について議会報告に対する質疑応答参加者からの意見・要望等閉会挨拶		
主な意見・要望	<ul style="list-style-type: none">本年度の予算について借金がどれくらいあるのか、高齢者が増加し、今後どのように財政の健全化を考えていくのか。新病院整備事業関係費の詳細と総額、これからの経費など市は経営までかかわるのか。駅西の長期にわたる区画整理について、完成はいつなのか。駅バリアフリー化について、交通弱者のためにも早急に明確な回答がほしい。防災について、学校・教育委員会は災害発生時に通学途中の児童生徒が犠牲になったらどう責任とるのか、液状化の想定場所を見直ししているのか、していないのか、早急に対策すべき。市長リコールについて、各議員の意見を聞かせてほしい。		
備考			

議会報告会記録

【第 2 班】

(1 / 3)

開催日時	平成 24 年 4 月 20 日 (金) 19 時 00 分 ~ 20 時 45 分	
開催場所	桑名市民会館 3 階 大会議室	
参加人数	47 人	
議会報告に対する質疑応答	質 問	回 答
	高齢者が増えると支出が増えるとの予算説明。ますます高齢者が増えた場合、市としてどう考えるのか。	市の全体の収入は落ち込んでいません。住民税、固定資産税もほぼ横ばいです。ハード面予算を少しずつ高齢者分予算に移していく方向にあります。福祉を重点的に割合が増えていく方向です。このままだと国から予算をいただくか、心苦しいが増税する方法も考えられます。
	今後、地方分権になり、市民に対して増税するのか。自治体としてどう考えているのか。	
	駅西区画整理は何年ごろ完成か？メドは？	昭和 47 年から始まり、昨年延長され、予定では平成 37 年 3 月 31 日。あと 10 数年かかります。
	予算の特別会計はどこから捻出するのか？	みなさんの納める健康保険税や介護保険料などで特別会計は成り立ちます。言い換えれば、特別会計とは、基本的に市民の負担してくださる利用料金で運営します。地方債は平成 22 年度 516 億です。これから将来にわたって払っていくのは平成 22 年度 1246 億 3471 万です。第 2 の夕張にはなりません。
	桑名市の借金はどれくらいあるのか？	
	第 2 の夕張にならないのか？	
	高齢者、障害者、交通弱者に対して駅バリアフリー化を訴えてきたが未だに実現しない。市の予算も上がってなく期待はずれ。どうなっているのか？	

	質 問	回 答
議会報告に対する質疑応答	防災会議経費の784万1千円は、どういう会議なのか。	会議そのものの金額でなく、講師や専門家を呼ぶのに費用がかかります。計画作りのための費用です。3.11以降、防災を根本的に見直す防災経費です。
	衛生費の新病院整備事業関係費1億2230万5千円とあるが、これから実施のときに総事業費106億が予算にあがってくるのか。 設計費は市が出すのか。経営までかかわるのか。	新病院建設は106億かけて行うが衛生費だけではなく、国の補助金や地方債等を投入して建設します。建てるのは基本的には市が、その後の経営については、病院が責任を持ちます。経営に行き着くまでは、市は大きくかかわります。
	健康増進施設について、教えてください。	合併前の段階、多度町時代から医療費削減・健康のため、よろこんでもらえるように推進してきました。紆余曲折しましたが防災という避難所や、道の駅のような地産地消の観点からも有効と考えられます。

参加者からの 意見・要望等	<p>駅バリアフリー化 車いす対応を。(われわれも一生懸命近鉄に交渉し、取り組んでいきます。) (山下副市長が3月議会ではっきり「なんとかやる方向で進める」と答弁しました。)</p>
	<p>これだけ借金が増えてくると財政の健全化について、少子高齢化と共にどう思うか。 (借金は多いより少ない方がいいですが、赤字覚悟の取り組みもあります。額だけでは判断できないけれど、妥当かどうかチェックは必要です。)</p>
	<p>3/11の震災時、学校は帰宅するよう指示。我が家は皆仕事で孫ひとり帰された。学校は避難所のはずだが、帰していいのか。別の対応があったのではないか。 ・(1つは、現在、学校が避難所として確実に的確かどうか見直しをします。2つめは、下校の状況判断時に、きめ細やかな対応ができていなかったならば、検討するように働きかけます。)</p>
	<p>震度6・7の発生で液状化現象起きる。もし、子どもが通学途中に液状化に遭遇したら、城南・城東小は生徒にどうしたらよいかを指導しているのか。これからするのか。</p>
	<p>ハザードマップでは沈んでいる。例えば、明日、液状化現象が起きたら、子どもたちはどうするのか。 教育委員会は対策を早くしてほしい。</p>
	<p>(液状化現象に対して、現在どのように指導しているか、教育委員会に早急に伝えます。) (ハザードマップは今年見直し作業をします。各学校それぞれの状況にあった避難訓練をしています。今言われたことの対策をキチンとしているのか、していないのか、議会としても確認していきます。)</p>
	<p>市長リコールについて意見をきかせてください。</p>